

工業高校建築科の生徒がプレカット工場を見学

和歌山県立工業高等学校の建築科の生徒 80 名が(株)宮本工業（宮本哲治社長）のプレカット工場を見学しました。木造軸組み住宅の建築部材の大部分がプレカット工場によって加工されており、実際の加工の現場を建築科の生徒に見てもらおうと企画されました。1 学年 80 名の生徒は 40 名づつ二組に分かれて、10 月 20 日と 10 月 24 日に行われました。学校から工場までは自転車で 5 分ほど、午後 1 時に工場の会議室で事業の概要説明を受け、CAD による設計図からの入力システムを見学してから工場へ移動。材料となる製材品のストック状況を見てから、プレカットの機械へ。横架材加工、合板加工、柱加工を見学、特殊加工機の前では生徒たちは興味深そうに熱心に見ていた。一通りの機械加工を見た後、実際に仕口の仕込みを体験。工場見学が終わると再び会議室へ。質疑を交わした後見学会は終了した。



CADシステムによる入力の説明を受ける



特殊加工機の前で



金具接合の仕口の仕込みを体験